

## 加賀田地域（「加賀田」・「石仏」小学校区）



### ●まちづくりの方向

地域の北部は、本市の特徴的な住宅団地が集中し、今後、高齢化の進展が予測される中、住民誰もが気軽に地域社会に参加でき、生きがいをもって安心して住み続けられる良好な住宅地として、多様な世代が交流し、地域全体で「ふれあいのあるコミュニティ」づくりをめざします。また、地域の南部は、山岳資源などの豊かな自然環境を生かした観光・レクリエーションゾーンとしての形成をはかります。

### ●計画の重点ポイント

- 公共施設や地域間を結ぶコミュニティバスの導入などをはかるとともに、ポケットパークなどの整備や公共空間の緑化をすすめます。
- 居住者が主体となった、生きがい対策や世代間・地域間交流などの取り組みを展開します。
- 地域の活性化に向け、若い世代が住める質のよい賃貸住宅の供給や高齢化に対応した住宅づくりなどを住宅団地を中心に積極的に検討します。
- 地理的条件をふまえ、老人デイサービスセンターの整備をすすめます。

コミュニティセンターの整備

公民館の施設利用  
や設備の充実

老人デイサービス  
センターの整備

団地斜面地の緑や  
花の保全・整備

グリーンベルトの  
保全・整備

「市民の森」の推進

集落景観の保全



→ 車の動線

→ 人の動線

● 主な公共施設

●●●● グリーンベルト

■ 山林保全ゾーン

市立若湯野外活動広場  
岩湯の森  
天野・滝畑・岩瀬・天見ゾーン  
山岳資源などを生かし、山村景  
観と調和する「森と湖の観光・  
レクリエーションゾーン」の形  
成

自然風景地の保護

0 100 200 500m

# 東地域（「天見」・「川上」・「美加の台」小学校区）

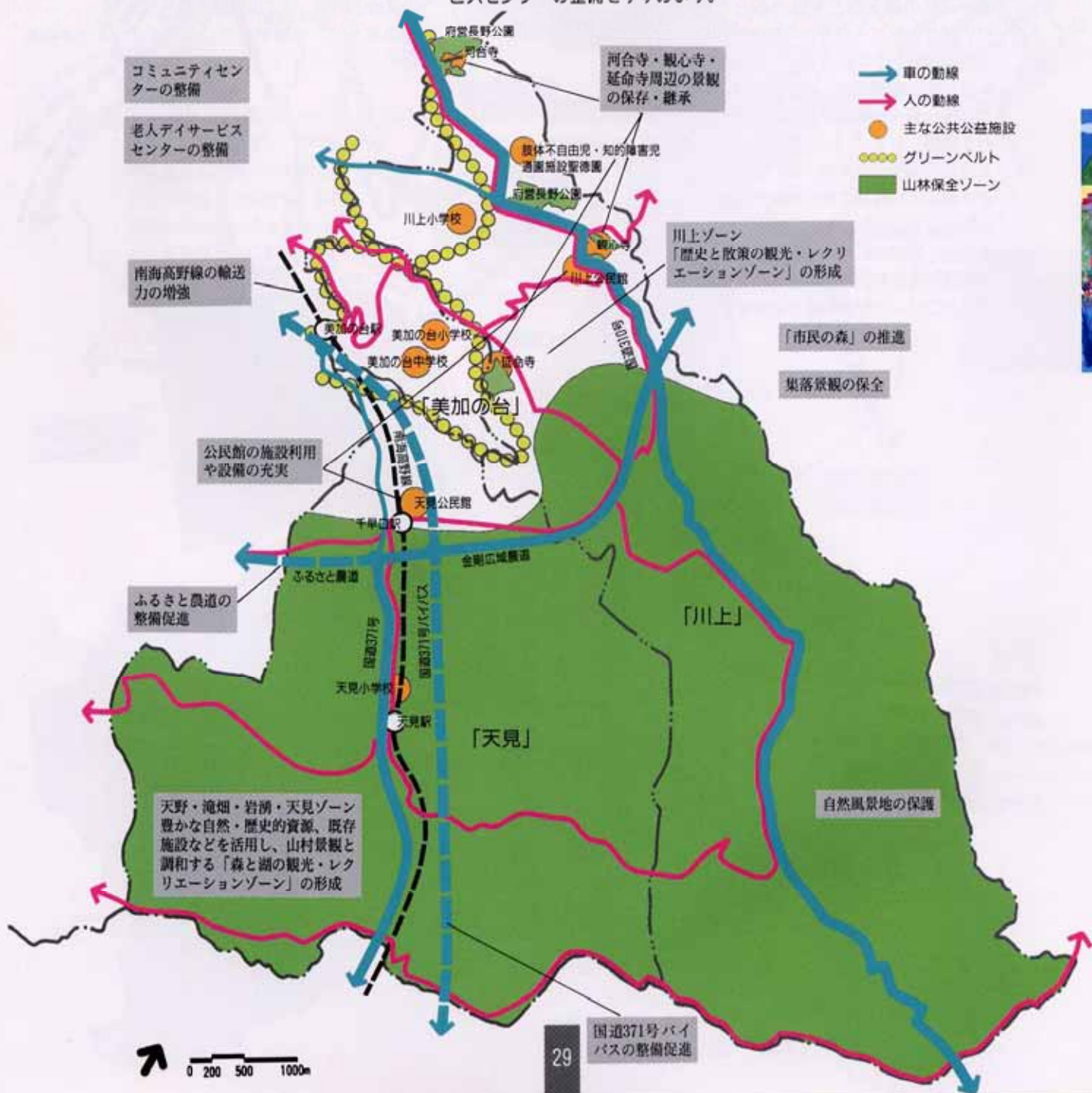


## ●まちづくりの方向

豊かな森林資源や歴史的名刹を活用し、付加価値の高い林産物の生産振興や市民参加による森林保全のシステムづくり、創作活動ができる場所づくりなど、繰り返し訪れてもらえる「歴史と散策の観光・レクリエーションゾーン」の形成をめざします。また、地域北部の住宅団地では、緑豊かで良好な住環境の維持をはかります。

## ●計画の重点ポイント

- 地域住民の協力を得た「市民の森」の推進や林業の若手後継者の育成など、林業の活性化に向けた新たな展開をすすめます。また、集落景観の保全をはかります。
- 安全で快適な移動のため、歩道の整備をすすめるとともに、コミュニティバスの導入などをはかります。
- 住宅団地では、世代バランスのとれたふれあいのあるコミュニティづくりをすすめるとともに、地域北部へのコミュニティセンターの整備を検討します。
- 地理的条件をふまえ、老人サービスセンターの整備をすすめます。



21世紀の河内長野はこんなまちになってほしい。(平成5年 小学生の絵画より)



畑田康平さん(当時3年生)

大橋麻衣子さん  
(当時4年生)

人とまち、優しくハーモニー

人・まち・緑 夢くうかん  
歴史と文化の生活創造都市の実現をめざし

●米るべき21世紀を展望し、  
長寿社会・高度情報化・国際化などの新たな時代潮流に対応した、  
平成8年度から17年度までの10年間のまちづくりの指針である  
「河内長野市第3次総合計画」を策定しましたので、  
その概要をお知らせします。

●総合計画は、総合的・計画的な行政運営指針であるとともに、  
市民の活動の指針ともなるものであることから、  
積極的な市民参加による計画策定に取り組み、  
平成6年8月に発足しました「総合計画審議会」では、  
総勢50名の委員の中に市議会議員をはじめ、  
各種団体の代表者、高校生・大学生を含む一般公募者ら、  
多数の市民の参画を得ました。

●同審議会では、平成7年7月までの間、  
熱心に審議していただき、  
答申された総合計画基本構想案を平成7年9月市議会に上程し、  
その承諾を得ました。

●計画では、  
本市の将来像を「人・まち・緑 夢くうかん 歴史と文化の生活創造都市」と定め、  
環境と共生する都市づくり、  
新たな生活文化や多様な都市機能が育つ活力ある都市づくりをめざしています。

●計画の策定にあたって、  
貴重なご意見をいただきました市民の皆様をはじめ、  
関係各位に心から感謝申し上げますとともに、  
今後、将来像の実現をめざし、  
市民の皆様と共に私たちのふるさとを築いていきたいと存じますので、  
なお一層のご協力をお願いいたします。

平成8年3月 河内長野市



市の花：きく

市の木：くすのき

